

地域社会DX推進パッケージ事業（補助事業）に係る交付式の開催結果

～『農のあるまち袋井「2961スマート農業プロジェクト」』を支援～

総務省では、地域社会DX推進パッケージ事業（補助事業）において、デジタル技術を活用して地域課題の解決を図るために必要な通信インフラ（ローカル5G/LPWA）などを整備する費用の一部を対象に、補助金を交付しています。

この度、静岡県袋井市に対して補助金の交付を決定したことから、令和7年8月4日、東海総合通信局長（磯 寿生（いそ としお））は袋井市長（大場 規之（おおば のりゆき））に交付決定通知書を手交しました。

総務省及び東海総合通信局では、引き続き本補助事業等を通じて、地域課題の解決に向けた取組を支援してまいります。

1 開催概要

日時：令和7年8月4日（月） 13時15分～13時45分

場所：袋井市役所4階 庁議室
（静岡県袋井市新屋1丁目1-1）

2 出席者

袋井市 大場 規之 市長
総務省東海総合通信局 磯 寿生 局長



交付式の様子（左：大場市長、右：磯局長）

3 事業の概要

農家や農業従事者の減少、高齢化の進行などの課題の解決のため、袋井市の基幹産業である農業の主要作物である、茶、米、メロンなどの栽培に無線通信技術（LPWA、Wi-Fi HaLow、地域BWA）とセンサー技術を活用し、リモートセンシングを行うなど、農作業の省力化や生産性の向上を目指す取組を行います。

また、市と農業者に加え、民間事業者や大学なども含めた、リビングラボ（市民主体の新たなまちづくりを進めるオープンイノベーション）の手法で取り組むとともに、今回整備する通信インフラは、農業以外にも防災をはじめ多分野展開を目指します。

4 関連報道資料（令和7年7月28日 東海総合通信局発表）

- ・地域社会DX推進パッケージ事業（補助事業）の交付決定通知書を手交

<https://www.soumu.go.jp/soutsu/tokai/kohosiryo/2025/0728.html>

お問い合わせ先：情報通信振興課（電話：052-971-9108）